

水道だより

私たちの暮らしの中の水道 vol.16

令和4年5月16日発行
上下水道管理課

☎237-5811 FAX237-5819

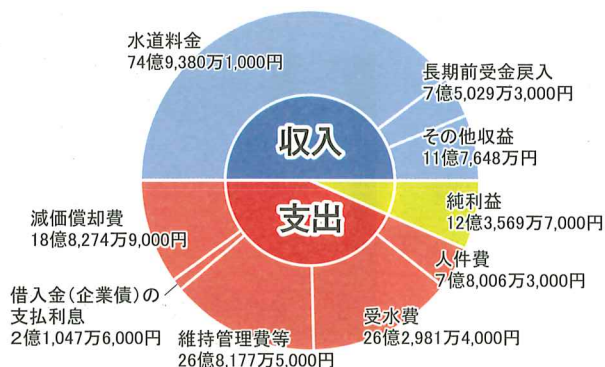
市民の皆さんに津市の水道事業をもっと知っていただくため、課題や経営状況についてシリーズでお伝えしています。

今回は、水道事業会計の令和4年度予算について、主な工事内容を中心に見ていきます。



令和4年度予算を見てみよう！

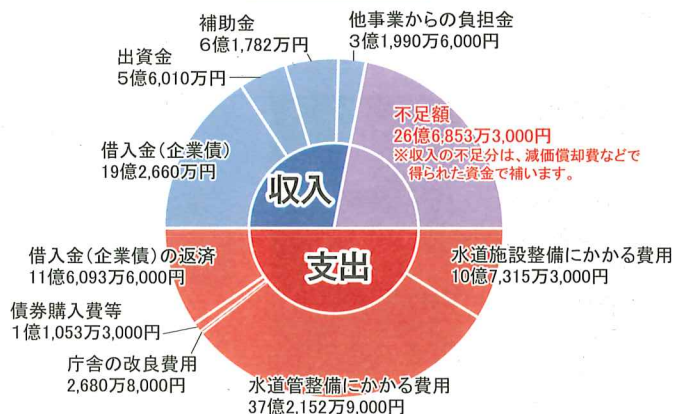
収益的収支



収益的収入	94億2,057万4,000円
収益的支出	81億8,487万7,000円
純利益	12億3,569万7,000円

※税込み

資本的収支



資本的収入	34億2,442万6,000円
資本的支出	60億9,295万9,000円
不足額	26億6,853万3,000円

※税込み

収益的収支…その年度の水道水の提供に必要な費用と収入

- 主な収入…水道料金
- 主な支出…水道管・水道施設の維持管理費用、県営水道の受水費

資本的収支…将来にわたり水道水を安定的に届け続けるために必要な施設の更新などの費用と収入

- 主な収入…事業に対する企業債、補助金、出資金
- 主な支出…老朽施設の更新や耐震化などの建設改良事業費

令和3年度当初予算との比較

収益的	令和3年度	不足額…2億4,416万1,000円
収支	令和4年度	純利益…12億3,569万7,000円

約14億円の増額

資本的	令和3年度	支出…46億2,421万1,000円
収支	令和4年度	支出…60億9,295万9,000円

約1.3倍で約14億円の増額



令和4年度の水道事業の予算が確定したから紹介するね。



4月に料金が改定されたから、純利益が約12億円となって収支が大幅に改善されるんだね。令和3年度と比較すると、老朽管や老朽施設の更新などに充てられる資金が約1.3倍になって約14億円増えるけど、どんなことをしてもらえるの？



水道料金の改定で皆さんにご協力いただくこ

とになったけど、老朽管や老朽施設の更新に約25億円、災害対策に約21億円など将来に向けて安全な水道水の供給を安定的に行うために積極的に投資をしていくよ。



令和4年度はどんな設備投資をするのか知りたいな。



それじゃあ次のページで見てみよう。

令和4年度の主な事業

老朽管更新事業 約15億円

- 久居本町ほか2町地内配水管布設工事

老朽管路を順次更新し、
漏水や濁りのリスクを軽減



配水管布設工事の様子

老朽施設の更新事業 約10億円

- 片田浄水場計装設備等更新工事(令和2～4年度の継続)
- 高茶屋浄水場配水ポンプ(3号および4号)更新工事
- 夢が丘ポンプ場送水ポンプ更新工事



送水ポンプの更新

老朽化した
配水・送水
ポンプを更新し、
安定供給を確保

災害対策事業 約21億円

- 戸木地内配水管布設工事
- 殿村および野田地内配水管布設工事
- 美杉伊勢地浄水場非常用発電設備設置工事

災害に強い
耐震管の布設や
非常用発電設備
を増設



非常用発電設備の設置

安心して飲める水を提供するために



安全で安心な水道水を供給するため水道法では51の水質基準が設定されているよ。この基準をクリアしていないと水道水として皆さんの家に届けて

はいけないんだ。51項目のうち、毎月検査しなければならぬ項目について、主な採水場所の結果を紹介するね。

令和3年度給水栓水質検査結果

※数値などは全て平均値

項目	水質基準	採水場所				
		寿町	河芸町千里ヶ丘	安濃町安濃	一志町虹が丘	美杉町八知
一般細菌	100個/ml以下	0	0	0	0	0
大腸菌	検出されないこと	不検出	不検出	不検出	不検出	不検出
塩化物イオン	200mg/l以下	6.9	5.2	7.1	8.4	3.3
有機物等(全有機炭素の量)	3mg/l以下	0.6	0.3	0.4	0.6	0.6
pH値	5.8~8.6	7.4	7.5	6.7	7.6	7.6
味	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
臭気	異常でないこと	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし	異常なし
色度	5度以下	0.5未満	0.5未満	0.6	0.5未満	0.6
濁度	2度以下	0.1未満	0.1未満	0.1	0.1未満	0.1未満
原水の種別		表流水	深層地下水	浅層地下水	県管受水	表流水



津市では安心して飲むことができる水道水を供給するために、市内49カ所で水質検査がされているんだ。採水場所や結果は津市ホームページでも見ること

ができるんだよ。 [HP 津市 水質](#)



きちんと検査されているから安心だね！

今の水道を維持することはもちろん、50年先、100年先の世代まで安定して水道水を届け続けるのは、今を生きる私たちの責任です。